

## JIS Z 2305 2025年春期再認証試験結果

JIS Z 2305:2013に基づく認証制度への切り替え後、17回目の再認証試験（2025年春期）が終了した。2025年春期再認証試験は、資格取得後10年目の有効期限が2025年9月30日の資格保持者が対象であった。再認証試験は、約6か月の間に再試験2回を含む計3回の試験を実施する関係から、受験申請書に3回分の受験地区を記入することで受験申請を一回で済む形式とし、2024年10月に受験申請書の受付を行った。2025年春期再認証試験は、再認証試験：2025年1月～3月、再認証再試験1回目：2025年5月～6月、再認証再試験2回目：2025年7月～9月の計3回実施している。表1に再試験2回を含む、2025年春期再認証試験の結果を示す。

表1 2025年春期再認証試験結果（再試験2回を含む）

NDT方法	略称	レベル1			レベル2			レベル3		
		申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%
放射線透過試験	RT	6	3	75	231	173	79.4	77	70	92.1
超音波探傷試験	UT	185	134	77.5	576	457	84	102	93	92.1
超音波厚さ測定	UM	75	70	95.9						
磁気探傷試験	MT	22	22	100	348	314	94.3	33	32	100
極間法磁気探傷検査	MY	24	23	100	22	19	95			
通電法磁気探傷検査	ME	1	1	100						
コイル法磁気探傷検査	MC	1	1	100						
浸透探傷試験	PT	53	45	90	788	624	83.5	59	59	100
溶剤除去性浸透探傷検査	PD	56	48	87.3	193	159	86.4			
水洗性浸透探傷検査	PW	0	0	-						
渦電流探傷試験	ET	9	8	88.9	115	100	90.1	24	24	100
ひずみゲージ試験	ST	5	5	100	26	26	100	10	10	100
赤外線サーモグラフィ試験	TT	7	5	100	6	6	100	0	0	-
漏れ試験	LT	3	3	100	17	14	87.5	0	0	-
合計		447	368	86.8	2322	1892	85.8	305	288	95.4

\*合格率%：[合格者数／（申請者数－欠席者数）] × 100 （欠席者数：再試験2回を含む全ての試験に欠席した人数）

\*合格率「-」は受験者数がゼロを示す。

# 技術者ウォッチング

このコーナーは非破壊試験技術者として活躍されている技術者をご紹介しています。

## 会社の事業内容、陣容等について

私の会社は、RT, UT, MT, PT, LT を事業内容としており、検査対象品は、溶接構造物、鋳物、鍛造品、機械部品等です。ISO9001 認証、日本溶接協会 CIW B 種認定を受けている他、新技術のデジタル RT やフェイズドアレイ UT にも取り組んでおります。

## 社内でのレベル3など資格保有者数

社員三十数名の小規模な会社ですが、RT3 が 8 名、UT3 が 4 名、PT3 が 7 名、MT3 が 3 名おります。

## 業務内容・業務経歴（実績など）について

私は、1996 年に入社して、今年 2025 年で勤続 29 年となりました。

入社して最初の 7 年ほどは、主に圧力容器や配管溶接部の RT・PT、鉄骨溶接部の UT、機械部品の MT に従事しました。この時期に RT, UT, MT, PT, ET, ST のレベル 2 や、RI (放射線取扱主任者) 2 種を取得しました (2024 年に赤外線 TT2 を取得)。この後、当時レベル 3 資格を複数取得されていた先輩方に刺激を受けて、私もレベル 3 への挑戦を開始しました。

主要 4 部門のレベル 3 取得後、2010 年には総合管理技術者の認証を得て、JSNDI から立派な楯を頂き、一区切りついたような気分になりました。

しかし、その後 ASNT (アメリカ非破壊検査協会) NDT Level III を保有する上司に師事することとなり、自分の世界がまだまだ小さなものであることに気付かされました。

皆さんは、「SNT-TC-1A」という ASNT の推奨認証プログラムをご存じでしょうか。私はこれを読むまで、「非破壊検査技術者の認証」の意味するところを全く理解できていませんでした。

間もなく ACCP レベル III を取得し、現在は、SNT-TC-1A を採用している圧力容器規格「ASME BPVC」に従った非破壊検査業務を担当させていただいております。

## 非破壊検査技術者としての自負と後進の育成

やはり、信用が一番だと感じます。地道に日々の顧客ニーズに応えることを積み重ねないと、信用は得られません。これには知識、体力、気力が要求されます。20 代、30 代の方々は皆、これらを習得するチャンスがあります。

信用失墜に繋がる倫理問題にも注意が必要です。倫理



氏名：山城 岳晴（やましろ たけはる）

年齢：56 歳

所属：㈱大検 ASME 室長

保有資格：

JSNDI 総合管理技術者、PT3, RT3, UT3, MT3, ET2, ST2, TT2, RI-2 種, WES1 級、鉄骨超音波検査、鉄骨製品検査、CIW 検査技術管理者、X 線主任者、γ 線主任者、ASNT-ACCP Level III (RT, UT, PT, MT) 他

を軽んじて一時的に利益を得ても、非破壊検査業の信用を失ってしまっては社会的地位も低迷し、将来的な評価は見込めません。公正公平な姿勢で、検査業務に臨みたいものです。

## 今後の非破壊検査に関する期待と展望感など

最近は、AI や自動化等、効率主義が全盛となっております。少子高齢化社会において、この流れは必須であります。同時に、人間が主人公である業務環境を維持したい、という本音もあります。

液体浸透探傷検査 (PT) は、日本の老朽化したインフラの保守・維持管理に重要な役割を担う NDT 方法の一つですが、一貫して手作業で行うものであり、近年のデジタル化に対して良い対比を成しています。

デジタルとアナログ各々、得意分野を見極めることにより、人の活躍できる場を広げていけるのではないかでしょうか。

## 日本非破壊検査協会に望むこと

JSNDI が戦後、日本の高度経済成長期に果たした貢献は、目を見張るものがあります。今後の成熟期・持続社会においては、レベル 3 技術者に要求されること、つまり検査員管理・NDT 資機材の管理・技術文書の管理、これらの模範を示すよう、率先して取り組んでいただきたいというのが率直な思いです。

記事題名を簡略化しております

分類	記事題名	掲載巻号 Vol. -No.
	RTレベル1 一次試験のポイント	67-10, 68-07, 70-02, 71-06, 72-10, 74-01
	RTレベル1 実技試験のポイント	66-06
	RTレベル2 一次試験のポイント	67-04, 68-02, 71-01, 72-05, 73-07, 74-10
	RTレベル2 実技試験のポイント	66-05
	RTレベル3 二次試験について	67-11, 69-02, 70-08, 71-11, 73-02, 74-05
	UTレベル1 一次試験のポイント	65-06, 65-10, 66-10, 68-08, 70-03, 73-04, 74-10
	UTレベル1 実技試験のポイント	65-02, 71-07
	UTレベル1 再認証試験のポイント	67-05
	UMLレベル1 一次試験のポイント	65-06, 69-10, 73-08
	UMLレベル1 実技試験のポイント	66-01, 71-11
	UMLレベル1 再認証試験のポイント	67-09
	UTレベル2 一次試験のポイント	66-04, 68-03, 71-02, 74-06
	UTレベル2 実技試験のポイント	65-01
	UTレベル2 再認証試験のポイント	67-01
	UTレベル3 二次試験について	66-02, 70-08, 72-05, 74-01
	UTレベル3 再認証試験のポイント	68-01
	UT実技試験 Rタイプ探傷器のソフト変更について	68-10
解説記事	MTレベル1 一次試験のポイント	66-10, 68-04, 70-04, 71-07, 72-11, 74-02
	MTレベル1 実技試験のポイント	65-09
	MTレベル2 一次試験のポイント	66-06, 67-07, 68-08, 69-10, 71-02, 72-06, 73-08, 74-11
	MTレベル2 実技試験のポイント	65-05
	MTレベル2 再認証試験のポイント	67-02
	MTレベル3 二次試験について	65-02, 66-04, 67-11, 69-05, 70-09, 72-01*, 73-04, 74-05
解説記事	PTレベル1 一次試験のポイント	65-11, 66-11, 69-01, 70-04, 71-08, 72-10, 74-02
	PTレベル2 一次試験のポイント	66-07, 68-04, 69-11, 71-03, 72-07, 73-09, 74-11
	PTレベル2 実技試験のポイント	65-08
	PTレベル2 再認証試験のポイント	67-03
	PTレベル3 一次試験のポイント	73-05
	PTレベル3 二次試験について	65-06, 66-03*, 67-08, 69-05*, 70-10, 72-01, 74-07
解説記事	ETレベル1 一次試験のポイント	65-11, 66-12, 68-10, 70-05, 71-08, 72-11*, 74-03
	ETレベル2 一次試験のポイント	66-09, 67-10, 68-05, 69-12, 71-04, 72-07, 73-10
	ETレベル2 実技試験のポイント	65-07
	ETレベル2 再認証試験のポイント	67-04
	ETレベル3 二次試験について	65-04, 66-07, 68-01, 69-06, 70-10, 72-02, 73-05*, 74-07
	ST(SM)レベル1 一次試験のポイント	65-08, 66-11, 69-03, 70-05, 71-09*, 73-01, 74-04
解説記事	STレベル1 再認証試験のポイント	67-08
	ST(SM)レベル2 一次試験のポイント	65-05, 66-05, 68-11, 70-01, 71-04, 72-08, 73-10
巻号の後に*がついている記事は訂正済みの記事をホームページ「NDTフラッシュ」コーナーに掲載しております。		

記事題名を簡略化しております

分類	記事題名	掲載巻号 Vol.-No.
解説記事	ST(SM)レベル2 実技試験のポイント	65-05
	STレベル2 再認証試験のポイント	67-05
	ST(SM)レベル3 二次試験について	65-04, 66-01, 68-06, 69-07, 70-11, 72-02, 73-06, 74-08
	レベル3 一次試験(基礎試験)	65-03, 66-08, 72-04, 73-03
	TTレベル1 一次試験のポイント	65-12, 69-02, 70-07, 71-10, 73-02, 74-08
	TTレベル2 一次試験のポイント	67-01, 67-07, 70-01, 71-05, 72-08, 73-11
	TTレベル2 実技試験のポイント	68-09
	LTレベル1 一次試験のポイント	69-01, 70-07, 71-10, 73-01, 74-04
	LTレベル1 実技試験のポイント	68-02
	LTレベル2 一次試験のポイント	67-06, 68-05, 70-02, 71-05, 73-11
試験概要	LTレベル3 二次試験について	69-04, 70-11, 72-03, 73-07, 74-09*
	レベル2 再認証試験のポイント	69-08
試験概要	JIS Z 2305に基づく非破壊試験技術者の資格及び認証の動向について	65-07
	TT技術者認証とCM技術者認証	67-06
試験結果・登録件数	春期資格試験結果	65-09, 66-09, 67-09, 68-09, 70-03, 70-09, 71-09, 72-09, 73-09, 74-09*
	春期再認証試験結果	67-02, 67-12, 68-12, 70-06, 70-12, 71-12, 72-12, 73-12, 74-12
	秋期資格試験結果	65-03, 66-03, 67-03, 68-03, 69-03, 70-06, 71-06, 71-03, 72-03, 73-03, 74-03
	秋期再認証試験結果	67-06, 68-06, 69-06, 70-06, 71-06, 72-06, 73-06, 74-06
	4月現在 資格登録件数	65-09, 66-09, 67-09, 68-09, 69-09, 70-09, 71-09, 72-09, 73-09, 74-09
	10月現在 資格登録件数	65-03, 66-03, 67-03, 68-03, 69-03, 70-03, 71-03, 72-03, 73-03, 74-03
	技術者ウォッチング	65-07, 65-10, 66-02, 67-02, 67-12, 68-06, 68-07, 68-11, 68-12, 69-04, 69-06, 69-07, 69-08, 69-09, 69-11, 70-06, 71-01, 71-06, 71-12, 72-04, 72-06, 72-12, 73-06, 73-12, 74-06, 74-12
	NDTフラッシュ掲載記事一覧	65-12, 66-12, 67-12, 68-12, 69-12, 70-12, 71-12, 72-12, 73-12, 74-12
その他	資格試験に関するJSNDIホームページの利用について 非破壊試験業務における資格レベルの適正な運用について レベル1非破壊試験技術者の活用のお願い NDTフラッシュの10年を振り返って	65-01 70-05 70-05 72-07
巻号の後に*がついている記事は訂正済み記事をホームページ「NDTフラッシュ」コーナーに掲載しております。		

☆技術者紹介記事「技術者ウォッチング」において 紹介する技術者を募集しています（自薦・他薦を問わず）。詳しくは事務局(03-5609-4014)までお問い合わせください。

**【NDTフラッシュ 古い記事掲載終了のお知らせ】**

古い記事は、準拠規格の改訂などにより最近の状況を反映しているとはいいがたくなっているため、一定期間経過後に掲載を終了させていただきます。詳細はホームページに掲載された認証事業本部からのお知らせを参照ください。